

# タイ国内に居住するミャンマー避難民 のための職業訓練事業

2019 年度 完了報告書

ミャンマー政府認可法人 メコン河流域圏農業・教育開発センター

## 1. 基本情報

(1) 事業名	タイ国内に居住するミャンマー避難民のための職業訓練事業
(2) 事業地	タイ王国チェンマイ県
(3) 事業期間	2019年4月1日～2020年3月31日
(4) 団体概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 団体名：ミャンマー政府認可法人 メコン河流域圏農業・教育開発センター (Greater Mekong Subregion Agriculture and Education Development Center)</li> <li>○ 住所：245 (2nd Floor) Ngu Wer Street Ahlone Township Yangon Myanmar</li> <li>○ 事業責任者：井本勝幸</li> </ul>

## 2. 事業概要・内容と活動実績

### i. プロジェクト目標

本事業では上位目標を「タイ国内に居住するミャンマー避難民の本国帰還後の生活の安定」と設定し、それを達成するためにタイ国内のメーワーン職業訓練センターにて生活改善につながる各種加工技術及び販売ノウハウに関する職業訓練を実施する

### ii. 事業内容

農産物の付加価値・換金率を向上させるための原材料の加工技術研修と販売ノウハウに関する「仕入れ・生産～輸送/在庫～販売までの流通プロセス」・「収支管理」・「基礎的マーケティング知識」の習得といった研修も併せて実施し、帰還後に自活、就業できるように必要な知識や技能を身につけさせる

事業分類	事業概要	選定理由
製糸加工	オーガニックコットンを原料とした糸・布の加工品の技術習得研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 帰還後でも原材料（オーガニックコットン、乾燥楮）の栽培・入手が容易</li> <li>○ 小資本で始められる</li> <li>○ 比較的加工技術の習得が容易</li> <li>○ オーガニック製品需要増</li> </ul>
製紙加工	乾燥楮（こうぞ）を原料としたパルプ・紙の加工品の技術習得研修	
販売ノウハウ	「仕入れ・生産～輸送・在庫～販売までの流通プロセス」・「収支管理」・「基礎的マーケティング知識」の習得研修	

### iii. 活動実績

事業分類	対象地域 避難民	研修内容	実施期間	参加者 数
共通	—	指導者スキルアップ	4月22-26日	6名
製糸	チェンライ	初級：種取り・綿打ち	5月6-10日	21名
製紙	チェンライ	乾燥楮蒸し～紙漉き	5月13-17日	19名
販売ノウハウ (製糸)	チェンライ	仕入れ・粗利・販管費	5月29-31日	14名
製糸	メーホンソーン	初級：種取り・綿打ち	6月3-7日	16名
製紙	メーホンソーン	乾燥楮蒸し～紙漉き	6月17-21日	24名
販売ノウハウ (製紙)	チェンライ	仕入れ・粗利・販管費	6月24-26日	19名
製糸	チェンマイ	初級：種取り・綿打ち	7月1-5日	18名
製紙	チェンマイ	乾燥楮蒸し～紙漉き	7月8-12日	16名
製糸	チェンライ	中級：糸紡ぎ	8月5-9日	19名
製紙	チェンライ	乾燥楮蒸し～紙漉き	8月26-30日	21名
製糸	メーホンソーン	中級：糸紡ぎ	9月9-13日	13
製紙	メーホンソーン	乾燥楮蒸し～紙漉き	9月16-20日	16
販売ノウハウ (製糸)	メーホンソーン	STP & Marketing Mix	9月25-27日	19
製糸	チェンマイ	中級：糸紡ぎ	10月7-11日	21
販売ノウハウ (製紙)	メーホンソーン	STP & Marketing Mix	10月16-18日	12
製紙	チェンマイ	乾燥楮蒸し～紙漉き	10月21-25日	17
共通	—	指導者スキルアップ	10月28日-11 月1日	6
製糸	チェンライ	上級：染め	11月18-22日	14
製糸	メーホンソーン	上級：染め	12月9-13日	18
製糸	チェンマイ	上級：染め	1月13-17日	14
製紙	チェンライ	乾燥楮蒸し～紙漉き	1月27-31日	15
販売ノウハウ (製糸)	チェンマイ	STP & Marketing Mix	2月1-3日	17
製紙	メーホンソーン	乾燥楮蒸し～紙漉き	2月7-11日	18
製紙	チェンマイ	乾燥楮蒸し～紙漉き	2月17-21日	21
販売ノウハウ (製紙)	チェンマイ	STP & Marketing Mix	2月25-29日	15

#### iv. 直接裨益者数

タイ北部チェンライ県・メーホンソーン県・チェンマイ県に居住する避難民に対して、**計 26 回 (429 名)** の職業訓練を実施。年間計画値に対しての達成度は **115%**

事業分類	対象地域 避難民	年間計画値 (人数/回数)	年間実績値 (人数/回数)	達成度 %
共通	—	12 名/2 回	12 名/2 回	100.0%
製糸	チェンライ	60 名/3 回	54 名/3 回	90.0%
	メーホンソーン	60 名/3 回	47 名/3 回	78.8%
	チェンマイ	60 名/3 回	53 名/3 回	88.3%
製紙	チェンライ	40 名/2 回	55 名/3 回	137.5%
	メーホンソーン	40 名/2 回	58 名/3 回	145.0%
	チェンマイ	40 名/2 回	54 名/3 回	135.0%
販売ノウハウ (製糸)	チェンライ	10 名/1 回	14 名/1 回	140.0%
	メーホンソーン	10 名/1 回	19 名/1 回	190.0%
	チェンマイ	10 名/1 回	17 名/1 回	170.0%
販売ノウハウ (製紙)	チェンライ	10 名/1 回	19 名/1 回	190.0%
	メーホンソーン	10 名/1 回	12 名/1 回	120.0%
	チェンマイ	10 名/1 回	15 名/1 回	150.0%
<b>合計</b>		<b>372 名/23 回</b>	<b>429 名/26 回</b>	<b>115.3%</b>

### 3. 達成された成果

- i. 目標：生活改善に繋がる各種加工技術、及び販売ノウハウを習得する
- ii. 指標：参加者のうち、**70%**が市場クオリティーを満たした製品を作成できる状態にする
- iii. 確認方法：市場クオリティーを満たした製品かどうかを外部専門家（協力団体講師）が判定
- iv. 判定基準：1~10段階評価とし、**7点以上**を市場クオリティーを満たした製品と判定
  - a. 製糸：製造工程の理解、及び太さ・強さ（切れにくい）・滑らかさ（毛玉がない）・色合い（染色の均一性）などの品質
  - b. 製紙：製造工程の理解、及び薄さ・強さ（破れにくい）・滑らかさ（玉がない、水分量）・色合い（染色の均一性）などの品質
  - c. 販売ノウハウ：仕入れ・粗利・販管費・マーケティング手法について理解し、口頭で説明できる

#### v. 判定結果

- a. 製糸：参加者の**74%**が市場クオリティを満たしている（7点以上）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
n	0	1	4	3	7	25	34	31	32	17	154
%	0%	1%	3%	2%	5%	16%	22%	20%	21%	11%	100%

- b. 製紙：参加者の**76%**が市場クオリティを満たしている（7点以上）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
n	0	0	0	5	11	24	38	35	34	20	167
%	0%	0%	0%	3%	7%	14%	23%	21%	20%	12%	100%

- c. 販売ノウハウ：参加者の**68%**が市場クオリティを満たしている（7点以上）

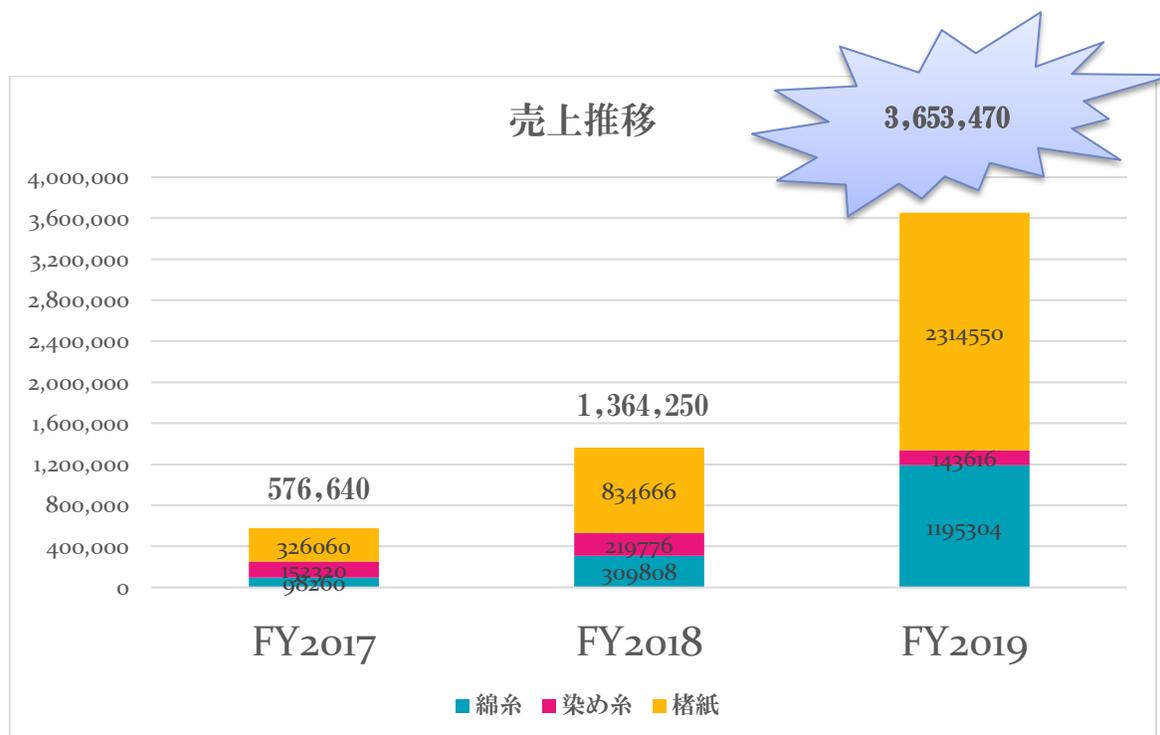
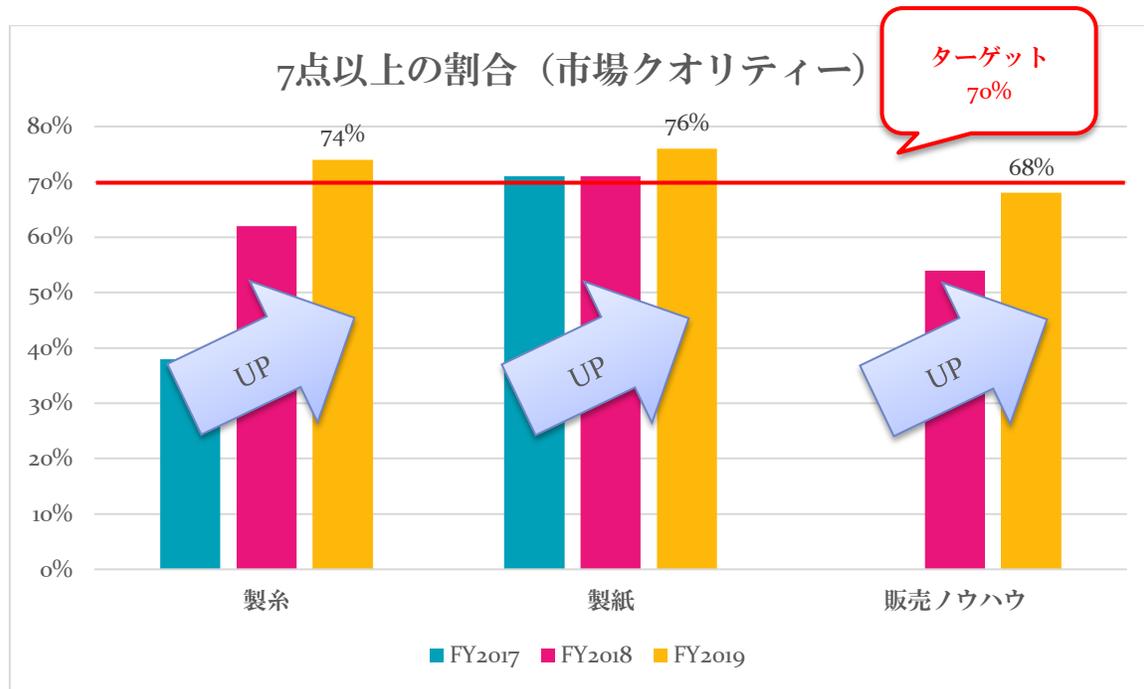
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
n	0	0	0	0	14	17	32	18	12	3	96
%	0%	0%	0%	0%	15%	18%	33%	19%	13%	3%	100%

- vi. 売上：研修参加者が作成した製品の一部を販売

	単価[THB]	数量	金額[THB]	日本円換算 [THB=3.4JPY]
綿糸	340 / kg	1,034 kg	351,560	1,195,304 円
染め糸	640 / kg	66 kg	42,240	143,616 円
楮神	70 / 枚	9,725 枚	680,750	2,314,550 円
合計			1,074,550 パーツ	3,653,470 円

- vii. 収入：売上金は研修参加者へ分配。**一日あたり 515 パーツ**という結果。  
タイの最低賃金（日給）が約 300 パーツなので、十分な収入を得たことになる  
**1,074,550 パーツ ÷ 417 名 ÷ 5 日間 = 515 パーツ (≒ 1,751 円)**

知識・技能の習得状況（市場クオリティー）は年々上昇傾向であり、今年度の売上額は約**365万円**と昨年実績を大幅に超えた結果



#### 4. 持続発展性

2020年3月9日、メーワーン職業訓練センターの優先的施設使用权に関して Woman's League of Burma (WLB) の加盟団体である Burmese Women's Union (BWU) と合意。今後もミャンマー少数民族、特に女性の所得創出活動のためにセンターが使用されることになる。彼女らが自活、就業できるように必要な知識や技能を居住コミュニティへ普及させることで、避難民が将来に明るい希望を見出し、中長期的にはタイ国内に滞留する避難民の本国帰還を後押しすることになる



## 5. 活動写真

### 製糸研修



製紙研修



販売ノウハウ研修

